

■ 作品鑑賞パスポート



『奥能登国際芸術祭 2023』の会期中、すべての作品・施設を各1回鑑賞することができるチケットです。

【販売窓口】 公式WEBサイトをご確認ください。

【有効期限】 2023年9月23日(土) - 11月12日(日)

※前売価格は9月22日(金)まで

* パスポートの提示により、飲食店や宿泊施設などの協力店で各種優待サービスを受けられます。パスポート取扱店などは、芸術祭公式WEBサイトをご覧ください。

* スタンプラリーでスタンプを全て集めた方にはコンプリート賞を用意しています。詳細は公式WEBサイトで案内します。

* パフォーマンスについては別途入場料などが必要です。

	一般	大学生	小中高生
当日	3,300円	1,650円	550円
前売	2,750円	1,320円	

オフィシャルツアー「すずアートバス」

珠洲を知り尽くした地元ガイドさんが搭乗し、芸術祭情報はもちろんのこと、地域情報や作品制作秘話なども紹介します。

全4コース(午前・午後、各2コース運行)を回れば、市の中心部である直・飯田エリア以外の作品が鑑賞できます。



【コース】 A 岬めぐりコース [三崎～日置～大谷] B 里山里海コース [若山～大谷]
C 歴史探訪コース [正院～蛸島～三崎] D 内浦堪能コース [宝立～上戸～飯田]

【料金】 [各A,B,C,Dコース] 大人2,750円(小人1,100円)
[全4コース通し券] 大人7,700円(小人2,750円)

【発着場所】 道の駅すずなり

【予約方法】 詳細は公式WEBサイトをご確認ください。

■ パフォーマンス

会期中にはその場限りのパフォーマンスが数多く展開。公演時間や料金、チケットの発売日は公式WEBサイトにてお知らせします。

■ 田中浜「場踊り」
9月23日(土)、24日(日) @スズ・シアター・ミュージアム

■ さいはての朗読劇「うつつ・ふる・すず」
9月29日(金)、30日(土) @スズ・シアター・ミュージアム

■ 劇団三毛猫座+熊田悠夢「海のまぼろし」
10月7日(土)、8日(日) @鉢ヶ崎海岸

■ ひびのこづえ @スズカ
「Come and Go」10月7日(土)、8日(日)、9日(月祝)
「FLY,FLY,FLY」10月7日(土)、8日(日)
「MAMMOTH」10月14日(土)、15日(日)

■ 鈴木泰人「ほどける、オト・モノ」
10月8日(日)、9日(月祝) @旧上黒丸小中学校

■ 世田谷シルク「おくのとのきおく」
10月14日(土)、15日(日) @木ノ浦野営場

■ 小野龍一「アイオロスの広場」
10月21日(土) @狼煙漁港

■ アクセス 羽田空港から約2時間で珠洲へ到着!

【飛行機】

羽田ーのと里山空港 飛行機(約1時間)



のと里山空港ー珠洲 ふるさとタクシー or レンタカー(約45分)

※ふるさとタクシーは、
のと里山空港出発の乗り合いタクシーです。
前日17:00までの予約が必要です。
電話での申込はスズ交通(0768-82-1221)まで。



【JR・特急バス】

東京ー金沢 新幹線(約2時間30分)

名古屋ー金沢 特急(約3時間30分)

大阪ー金沢 特急(約3時間)



金沢ー珠洲 特急バス(約3時間)

■ 昼はアート、夜は祭り

珠洲では、毎年9-10月にかけて連日のように市内各地で秋祭りが開催されます。アートを見た夜には神輿を先導する巨大な奉燈「キリコ」を見に町に繰り出してみませんか?

■ 祭りカレンダー

9月	23日 土	岡田のキリコ祭り、上黒丸の秋祭り
	24日 日	大屋の秋祭り
	25日 月	宇治の秋祭り、角間の秋祭り、野々江のキリコ祭り
	27日 水	二本松の秋祭り、東山中の秋祭り
	30日 土	宗末の秋祭り、横山のキリコ祭り
10月	2日 月	中の秋祭り
	3日 火	郷の秋祭り
	5日 木	内方のキリコ祭り
	7日 土	白滝の秋祭り、川浦のキリコ祭り、清水の秋祭り
	8日 日	出田のキリコ祭り、仁江の秋祭り
	9日 月	唐笠の秋祭り、片岩の秋祭り
	10日 火	高屋の秋祭り
13日 金	馬縹の秋祭り	
14日 土	折戸の秋祭り、真浦の秋祭り	
15日 日	笹波の秋祭り	
21日 土	長橋の秋祭り	

* 奥能登国際芸術祭会期中に行われる祭りです。

* 祭りカレンダーは2023年5月時点の奥能登国際芸術祭実行委員会事務局の調査によるものです。日付は変更の可能性があります。また、年によってキリコや曳山が出ないことがあります。

お問い合わせ

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局

〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13-120-1

TEL: 0768-82-7720 FAX: 0768-82-7727

MAIL: info@oku-noto.jp



HP



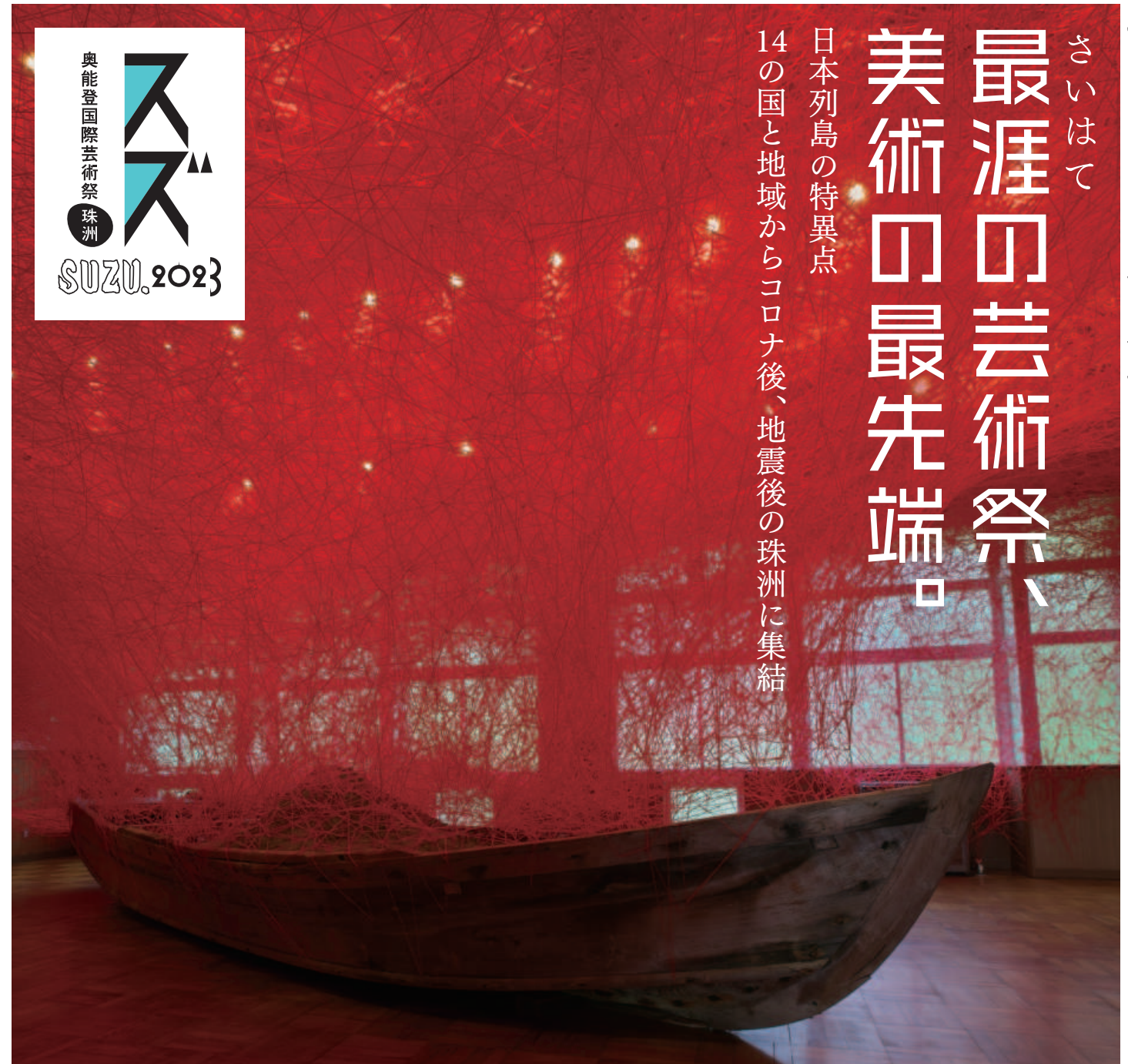
instagram



facebook



twitter



奥能登国際芸術祭2023

会期 2023年9月23日(土) - 11月12日(日) 51日間

会場 石川県珠洲市全域 247.20km²

主催 奥能登国際芸術祭実行委員会

実行委員長 泉谷満寿裕(珠洲市長)

総合ディレクター 北川フラム(アートディレクター)

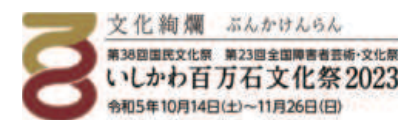
助成 文化庁 / 一般財団法人地域創造

特別協力 北國新聞社

後援 金沢経済同友会 / 北陸放送 / テレビ金沢 / エフエム石川 / ラジオかなざわ / ラジオこまつ / ラジオななお



令和5年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



○ 翻訳

・ English

・ 簡体中文

・ 繁体中文

さいはて

最涯の芸術祭、美術の最先端。

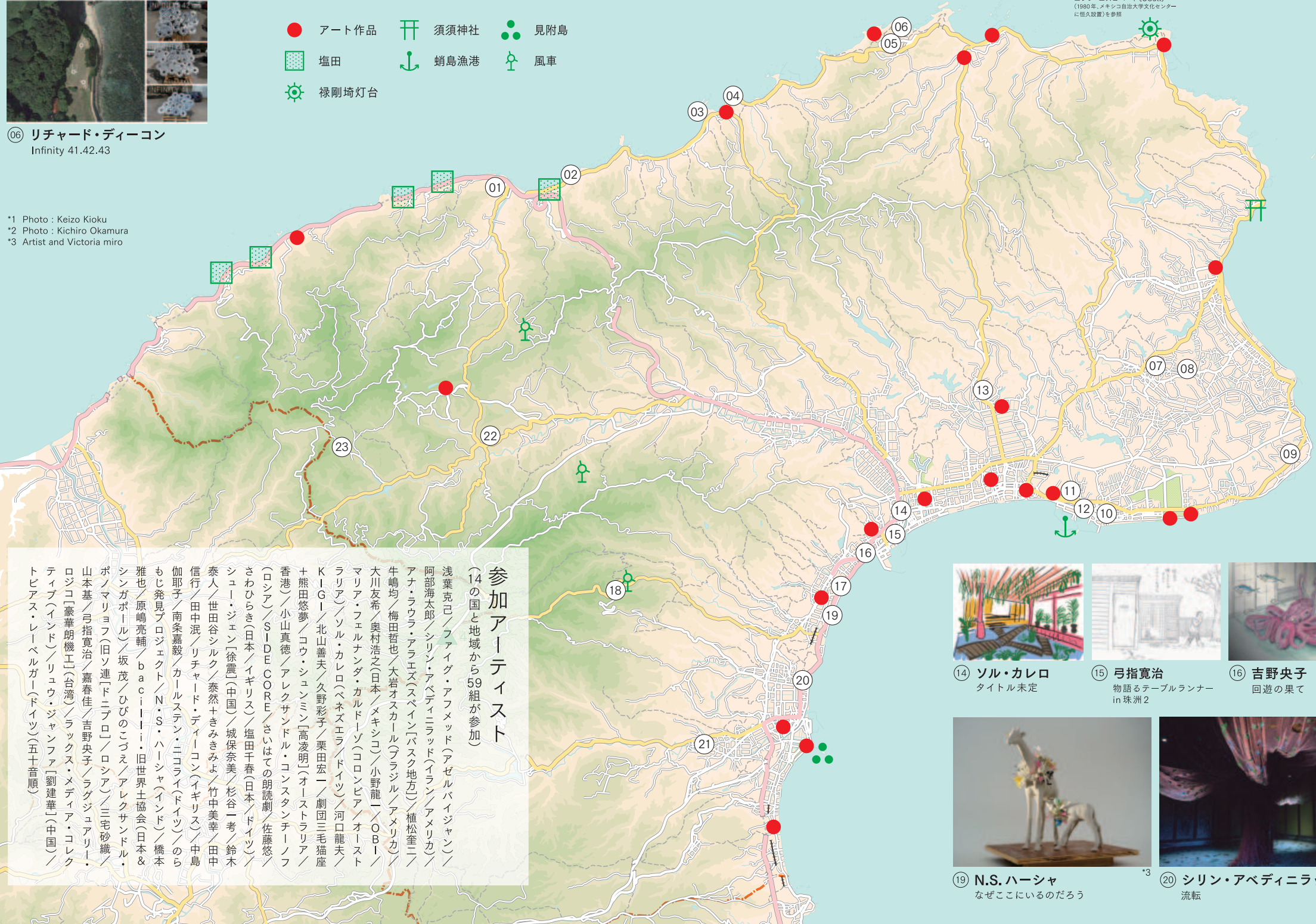
本州の中央から日本海に飛び出している能登半島。珠洲はその先端に位置しています。三方を海に囲まれた「さいはて」の地。そんな珠洲には、かつて日本海に開かれた「先端」としての歴史があり祭りや食をはじめとする豊かな文化が残されています。現在は不便な「さいはて」でも、視点を変えれば未来を切り開く「先端」になる。この発想が出发点です。

本年5月5日、珠洲市を震源とする震度6強、5強の地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。アートを通して人と人を、地域と地域を、さらには珠洲市と世界をつなぐために、そして、震災からの復興に向けた光として、第三回目となる「奥能登国際芸術祭2023」を開催します。復興を目指す「さいはて」の地で、アーティストと市民とサポーターがともに創りあげるアートを、是非、直接ご覧いただき、様々なことを感じていただきたいと思います。



- アート作品
- 塩田
- ⚙️ 禄剛埼灯台
- ⛩️ 須須神社
- 📍 蛸島漁港
- 🌳 見附島
- 🌀 風車

*1 Photo : Keizo Kioku
*2 Photo : Kichiro Okamura
*3 Artist and Victoria miro



参加アーティスト

(14の国と地域から59組が参加)

浅葉克己 / ファイグ・アフメッド (アゼルバイジャン) / 阿部海太郎 / シリン・アベディニラッド (イラン / アメリカ) / アナ・ラウラ・アラエズ (スペイン) / バスク地方 / 植松奎二 / 牛嶋均 / 梅田哲也 / 大岩オスカル / フラジール / アメリカ / 大川友希 / 奥村浩之 (日本 / メキシコ) / 小野龍一 / OBI / マリア・フェルナンダ・カルドーソ (コロンビア / オーストラリア) / ソル・カレロ (ベネズエラ / ドイツ) / 河口龍夫 / KIGI / 北山善夫 / 久野彩子 / 栗田宏一 / 劇団三毛猫座 / 熊田悠夢 / コウ・シュンミン (高凌明) (オーストラリア / 香港) / 小山真徳 / アレクサンドル・コンスタンチノフ (ロシア) / SIDE CORE / さいはての朗読劇 / 佐藤悠 / さわひらき (日本 / イギリス) / 塩田千春 (日本 / ドイツ) / シュー・ジェン (徐震) (中国) / 城保奈美 / 杉谷一考 / 鈴木泰人 / 世田谷シルク / 泰然 / きみきみよ / 竹中美幸 / 田中 信行 / 田中 浪 / リチャード・ディーコン (イギリス) / 中島伽耶子 / 南条嘉毅 / カールステン・ニコライ (ドイツ) / のらもじ / 発見プロジェクト / N.S. ハーシャ (ドイツ) / 橋本雅也 / 原嶋亮輔 / bacilli / 旧世界土協会 日本 & シンガポール / 坂茂 / ひびのこづえ / アレクサンドル・ポノマリヨフ (旧ソ連) / ロシア / ロシア / 三宅砂織 / 山本基 / 弓指寛治 / 嘉春佳 / 吉野央子 / ラグジュアリー・ロジコ (豪華明機工) (台湾) / ラックス・メディア・コレクティブ (インド) / リュウ・ジャンファ (劉建華) (中国) / トビアス・レーベルガー (ドイツ) (五十音順)

